

## 平成 22 年度 一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

観光政策課 (内線 : 7 2 3 8)

1 目 観光費

(単位 : 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫 支出金	起債	その他	一般財源	
「まんが王国とっとり」建国PR事業	2,098	4,300	6,398				4,300	
トータルコスト	2,905	5,107	8,012	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.1人	0.1人	0.2人	調査事業の項目決定、委託契約締結等				
工程表の政策目標(指標)	まんが・映画等を活用した新たな魅力づくり							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>本県の東アジア他での認知度向上、誘客促進を図るため 2012 (平成 24) 年の「国際マンガサミット」の誘致など「まんが王国とっとり」の取組みを推進しており、今後、県内産業の育成、まんが家の人材育成等に繋げていくための取組みを行う。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) マンガ・アニメに関するコンテンツ産業の創出可能性調査 (4,200千円)</p> <p>マンガ・アニメ業界の実態を把握したうえで、県内でのマンガ・アニメ関連のコンテンツ産業の創出・育成・発展及びまんが家の人材育成・発掘を本県で実現するための推進方策に関する調査を行う。</p> <p>&lt;調査項目&gt;</p> <p>アニメ業界の新たな動きと地方における事業展開</p> <p>鉛筆からデジタルペンへの移行、アニメの3D化、電子書籍の普及等を背景とした今後の事業展開の可能性</p> <p>&lt;調査により明らかにするもの&gt;</p> <p>アニメ業界の新たな動きに伴うコンテンツ産業参入への可能性</p> <p>&lt;県施策への反映&gt;</p> <p>具体的な取組策の提案を受け、県内産業の新展開 (新産業の育成)、県内のまんが家の育成等に向けた施策に反映させていく。</p> <p>○調査スケジュール H22.11 委託契約締結 H23.2 調査報告書提出</p> <p>(2) デジタルマンガ協会の会員加入 (100千円)</p> <p>平成24年の国際マンガサミット開催に併せて、国内の著名な漫画家に事業実施にあたっての助言等をいただくため、デジタルマンガ協会に加入する。</p> <p>&lt;会員のメリット&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画立案にあたり漫画家に助言を求めることが容易となる。</li> <li>・イベントや講演会など各種事業へ漫画家に出席いただくことが容易となる。</li> </ul> <p>【参考：デジタルマンガ協会】</p> <p>デジタルならではのマンガ表現を追求するアーティストとエンジニアの集団。デジタル表現を基にマンガ創作に取りかかる場合に必要な技術等についての研究やデジタル化に伴い発生するであろう様々な著作権の問題についての研究を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設立 平成15年2月28日</li> <li>・会員数 75名</li> <li>・役職 会長 モンキーパンチ 副会長 ちばてつや、里中満智子</li> <li>理事 花村えい子、松本零士、バロン吉元、日野日出志</li> </ul>								